

テゼで祈る黙想会

～フランスのテゼよりブラザー・ギランを迎えて～

みなさんは、テゼを知っていますか？フランスのテゼ(Taize)村にあるキリスト教超教派の修道院テゼは、現代の奇跡と呼ばれている場所で、年に数万人の若者が訪れ、歌と祈りの時を共に過ごし、神さまに出会い、日常へと帰っていきます。そのテゼのブラザー・ギランはアジア中を巡ってテゼの精神を伝えています。彼が今年も下関に来て、青年たちのために黙想会をしてくださることになりました。青年仲間たちで共に祈り、神さまがいることを肌で感じ、今までの歩みを振り返り、大切な誰かのために祈り、未来へと踏み出す、そのような時を共に過ごしましょう。山口・島根地区だけでなく、北九州、広島地区、広い地域のみんなで共に過ごせたら幸いです。ぜひぜひご参加ください。

日時：2012年12月8日(土)～12月9日(日)

場所：下関労働教育センター

12月8日 13:30 受付 14:00 開始

12月9日 11:00 細江教会のミサで派遣、終了



内容：黙想会とは静かな時間を過ごす中で、自分自身の今までの人生の歩みを振り返り、人生を通じて働かれた神さまの呼びかけに耳を澄ますという祈りのときです。テゼの歌(繰り返すことで心が沈黙し、祈りへと入っていく)を共に歌い、ときにわかちあい、交流し、最後にミサで派遣されるという時間を過ごします。

対象：世界中の青年

参加費：宿泊する青年 2000円、宿泊しない青年 500円

申し込み 以下の必要事項を添えて下関青年会テゼ黙想会実行委員に Eメールで連絡をください。

①名前②所属小教区(あれば)③連絡先(携帯電話の番号)④住所

⑤宿泊の有無⑥全部参加か部分参加か(その場合、到着の時間を)

申し込み先：山田はるみ、久保咲希子

他スタッフ(中井淳神父、Sr.ルイシ)

申し込み締め切り：11月末日ですがなるべく早くお申し込みください。